

資料1

平成18年度国民医療費の概況

厚生労働省 2008年8月28日

厚生労働省は8月28日に、平成18(2006)年度の国民医療費の概況を公表した。

資料によると、06年度の国民医療費は33兆1276億円で、国民1人当たりの医療費は25万9300円となっている。国民医療費を診療種類別で見ると、一般診療医療費は25兆468億円で、そのうち入院医療費は12兆2543億円(37.0%)、入院外医療費は12兆7925億円(38.6%)となっている。

また、一般診療医療費を主傷病による傷病分類別にみると、「循環器系の疾患」が23.0%と最も多く、次いで「新生物」「呼吸器系の疾患」「精神及び行動の障害」「筋骨格系及び結合組織の疾患」の順だった。

国民医療費の範囲と推計方法の概要

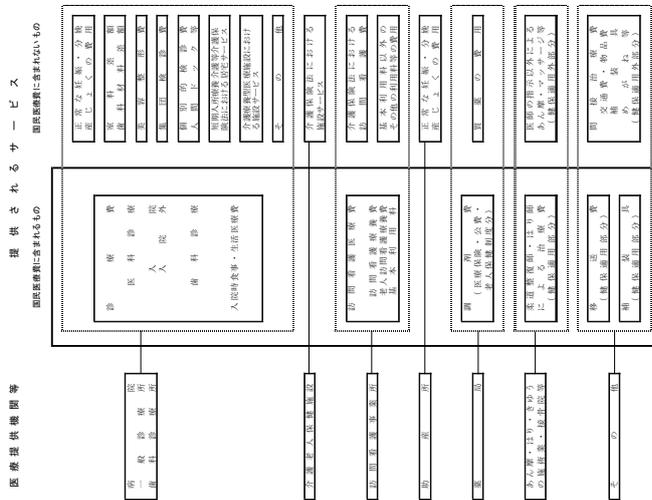
1 国民医療費の範囲

「国民医療費」は、当該年度内の医療機関等における傷病の治療に要する費用を推計したものである。この額には診療費、調剤費、入院時食事・生活医療費、訪問看護医療費のほか、健康保険等で支給される移送費等を含んでいる。

国民医療費の範囲を傷病の治療費に限っているため、(1) 正常な妊娠や分娩等に要する費用、(2) 健康の維持・増進を目的とした健康診断・予防接種等に要する費用、(3) 固定した身体障害のために必要とする義眼や義肢等の費用は含まれていない。

また、患者が負担する入院時室料差額分、産科差額分等の費用は計上していない。

国民医療費の範囲



厚生労働省大臣官庁印刷局  
印刷所：印刷局印刷部  
印刷機：印刷機  
電話：03-5253-1111(内線7526)  
03-5392-2328  
(9/14付)

平成18年度国民医療費の概況

国民医療費の範囲と推計方法の概要

- 1 国民医療費の範囲 ..... 1頁
- 2 推計方法の概要 ..... 2
- 3 用語の説明 ..... 2
- 4 利用上の注意 ..... 2

結果の概要

- 1 国民医療費の状況 ..... 3
- 2 制度区分別国民医療費 ..... 4
- 3 財源別国民医療費 ..... 4
- 4 診療種類別国民医療費 ..... 5
- 5 年齢階級別国民医療費 ..... 6
- 6 傷病分類別一般診療医療費 ..... 7

統計表

- 第1表 国民医療費、一人当たり国民所得割合の年次推移 ..... 8
- 第2表 制度区分別国民医療費及び構成割合の年次推移 ..... 9
- 第3表 財源別国民医療費及び構成割合の年次推移 ..... 10
- 第4表 診療種類別国民医療費及び構成割合の年次推移 ..... 11
- 第5表 年齢階級、一般診療一病科診療別国民医療費、構成割合及び一人当たり国民医療費 ..... 12
- 第6表 傷病分類、入院・入院外、年齢階級別一般診療医療費 ..... 13

参考

- 平成18年度国民医療費の年齢階級別一人当たり国民医療費算出に用いた人口 ..... 15

この概況資料は、厚生労働省のホームページ(<http://www.mhlw.go.jp/>)にも掲載されています。

結果の概要

1 国民医療費の状況

平成18年度の国民医療費は33兆1276億円(前年度33兆1289億円)、一人当たり国民医療費は25万9300円(前年度25万9300円)となっている。

国民医療費の国民所得に対する比率は8.88%(前年度9.04%)となっている。(図1、表1)

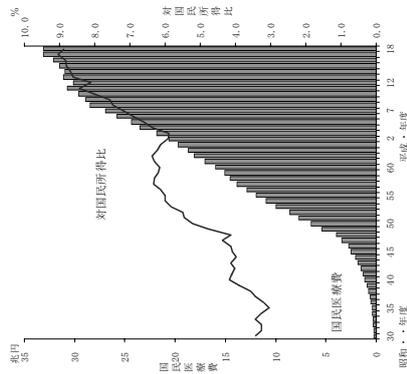


図1 国民医療費と対国民所得比の年次推移

表1 国民医療費と国民所得の年次推移

Table with 6 columns: Year, National Medical Expenses (Billion Yen), Per Capita (Thousand Yen), National Income (Billion Yen), Increase/Decrease Rate (%), and Ratio to National Income (%). Data spans from 1980 to 2018.

注1) 平成18年度は、外務省国際医療協力センターに併設の国民医療費の算出に当たって、国民医療費の算出に当たっていた費用のうち、介護保険の費用に振り込まれたものが、これらは平成18年度以降、国民医療費に含まれていない。注2) 国民所得は、内閣府の「国民所得統計」による。注3) 一人当たり国民医療費を算出するために用いた人口は、総務省統計局による「国勢調査」及び「推計人口」の総人口である。

2 推計方法の概要

国民医療費は、公費負担制度によって国又は地方公共団体の負担する「公費負担医療給付分」、医療保険制度、労災保険制度等の給付としての「医療保険等給付分」、老人保健法による医療としての「老人保健給付分」について、原則として当該年度内の診療についての支払確定額(高額療養費(高額医療費)を含む)を用い、医療費の給付に伴う患者の一部負担額と医療費の全額を患者が支払う全額自費について推計し、算出したものである。

また、財源別は上記推計結果を各制度において負担すべき者に振り当て、診療種類別のうち病院一般診療所別、年齢階級別及び傷病分類別は、上記推計結果を各種調査による割合を用いて按分し推計した。

3 用語の説明

- (1) 財源別国民医療費: 公費負担医療制度、医療保険制度、老人保健制度等への国庫負担金及び地方公共団体の負担金
保険料: 医療保険制度、老人保健制度、労災保険制度等の給付費のうち、事業主と被保険者や国民健康保険の被保険者が保険料(税)として負担すべき額
その他: 患者負担及び原因者負担(公害健康被害の補償等に関する法律による補償給付)及び健康被害救済給付による救済給付

(2) 診療種類別国民医療費

- 一般診療医療費: 医科診療にかかる診療費、健康保険等給付対象となる柔道整復師・はり師等による治療費、移送費、補装具等
歯科診療医療費: 歯科診療にかかると診療費
薬局調剤医療費: 医師の発行する処方箋により保険薬局を通じて支給される薬剤等の額(調剤基本料等技術料と薬剤料の合計)
入院時食事・生活医療費: 平成17年度まで「入院時食事医療費」(入院時食事療養費及び標準負担額の合計額)、平成18年度から入院時食事療養費、食事療養標準負担額、入院時生活療養費及び生活療養標準負担額の合計額
訪問看護医療費: 訪問看護療養費、老人訪問看護療養費及びそれぞれの基本利用料の合計額

4 利用上の注意

- (1) 表章記号の規約: 統計のない場合、統計項目のありえない場合、統計数不明又は計数を表章することが不適当な場合、推計数が表章単位の1/2未満、又は比率が微小の場合、減少数(率)の場合
(2) この概況に掲載の数値は四捨五入しているため、内訳の合計が総数に合わない場合もある。
(3) 平成17年度国民医療費より「公費負担医療給付分」のうち地方公共団体単独実施に係る医療費の把握方法を変更したことに伴い、制度区分別国民医療費及び財源別国民医療費における公費負担及び患者負担の数値を平成18年度に遡って変更しており、平成16年度国民医療費とは異なる数値となっている。

4 診療種類別国民医療費

診療種類別にみると、一般診療医療費は25兆468億円(75.6%)、そのうち入院医療費は12兆2543億円(37.0%)、入院外医療費は12兆7925億円(38.6%)となっており。また、歯科診療医療費は2兆5039億円(7.6%)、薬局調剤医療費は4兆7061億円(14.2%)、入院時食事・生活医療費は8229億円(2.5%)となっている。

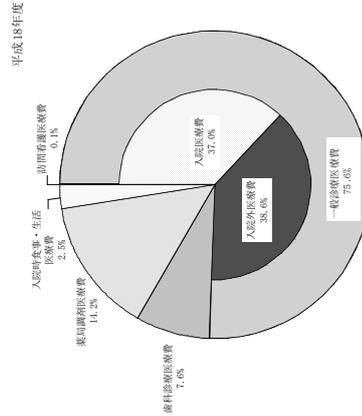
対前年度増減率をみると、一般診療医療費は0.3%の増加、薬局調剤医療費は3.2%の増加となっている。(表4、図2)

表4 診療種類別国民医療費

診療種類	平成18年度		平成17年度		対前年度	
	推計額(億円)	構成割合(%)	推計額(億円)	構成割合(%)	増減額(億円)	増減率(%)
国民医療費	331,276	100.0	331,289	100.0	△13	△0.0
一般診療医療費	250,468	75.6	249,677	75.4	791	0.3
入院医療費	122,543	37.0	121,178	36.6	1,365	1.1
病一般診療所	117,885	35.6	116,624	35.2	1,262	1.1
入院外医療費	4,658	1.4	4,555	1.4	103	2.3
入院外医療費	127,925	38.6	128,499	38.8	△574	△0.4
病一般診療所	51,058	15.4	51,331	15.5	△273	△0.5
歯科診療医療費	76,867	23.2	77,167	23.3	△300	△0.4
薬局調剤医療費	25,039	7.6	25,766	7.8	△727	△2.8
入院時食事・生活医療費注)	47,061	14.2	45,608	13.8	1,453	3.2
訪問看護医療費	8,229	2.5	9,807	3.0	△1,577	△16.1
	479	0.1	431	0.1	48	11.2

注：平成17年度は「入院時食事医療費及び診療負担額(合計額)、平成18年度は入院時食事医療費、食事療養標準負担額、入院時生活医療費及び生活療養標準負担額(合計額)。

図2 診療種類別国民医療費構成割合(%)



- 5 -

2 制度区分別国民医療費

制度区分別にみると、医療保険等給付分は15兆9272億円(構成割合48.1%)、老人保健給付分は10兆2325億円(30.9%)、公費負担医療給付分は2兆2125億円(6.7%)となっており。また、患者負担分は4兆7555億円(14.4%)となっている。

対前年度増減率をみると、被用者保険分は0.9%の増加、国民健康保険分は4.1%の増加、患者負担分は0.0%の減少となっている。(表2)

表2 制度区分別国民医療費

制度区分	平成18年度		平成17年度		対前年度	
	推計額(億円)	構成割合(%)	推計額(億円)	構成割合(%)	増減額(億円)	増減率(%)
国民医療費	331,276	100.0	331,289	100.0	△13	△0.0
公費負担医療給付分	22,125	6.7	21,987	6.6	137	0.6
医療保険等給付分	159,272	48.1	155,377	46.9	3,895	2.5
医療被用者保険	156,480	47.2	152,566	46.1	3,914	2.6
被用者保険	75,411	22.8	74,714	22.6	697	0.9
被保険者	37,344	11.3	37,440	11.3	△96	△0.3
被扶養者	34,464	10.4	34,516	10.4	△52	△0.2
高齢者	3,603	1.1	2,757	0.8	845	30.7
国民健康保険	81,069	24.5	77,852	23.5	3,217	4.1
高齢者以外	61,721	18.6	63,403	19.1	△1,682	△2.7
高齢者	19,347	5.8	14,449	4.4	4,898	33.9
その他	2,792	0.8	2,811	0.8	△19	△0.7
老人保健給付分	102,325	30.9	106,353	32.1	△4,028	△3.8
患者負担	47,555	14.4	47,572	14.4	△17	△0.0

3 財源別国民医療費

財源別にみると、国民医療費33兆1276億円のうち、公費分は12兆1274億円(36.6%)、保険料分は16兆2245億円(49.0%)となっている(表3)。

表3 財源別国民医療費

財源	平成18年度		平成17年度		対前年度	
	推計額(億円)	構成割合(%)	推計額(億円)	構成割合(%)	増減額(億円)	増減率(%)
国民医療費	331,276	100.0	331,289	100.0	△13	△0.0
公費	121,274	36.6	120,610	36.4	665	0.6
国庫	81,895	24.7	82,992	25.1	△1,097	△1.3
地方	39,379	11.9	37,618	11.4	1,761	4.7
保険料	162,245	49.0	162,893	49.2	△648	△0.4
事業主	66,923	20.2	67,082	20.2	△159	△0.2
被保険者	95,322	28.8	95,811	28.9	△488	△0.5
その他	47,757	14.4	47,786	14.4	△29	△0.1
患者負担(再掲)	47,555	14.4	47,572	14.4	△17	△0.0

- 4 -

6 傷病分類別一般診療医療費

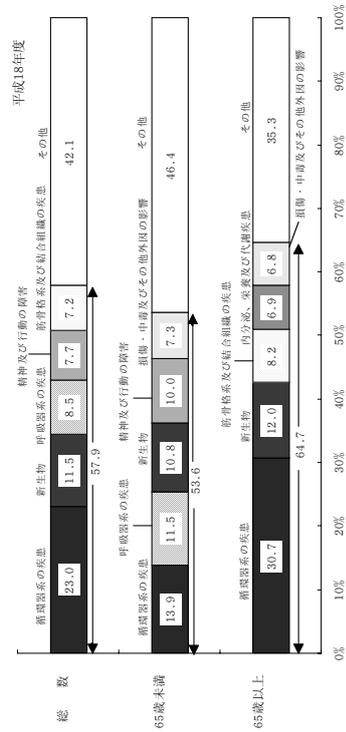
一般診療医療費を主傷病による傷病分類別にみると、「循環器系の疾患」5兆7725億円(23.0%)が最も多く、次いで「新生物」2兆8787億円(11.5%)、「呼吸器系の疾患」2兆1224億円(8.5%)、「精神及び行動の障害」1兆9369億円(7.7%)、「筋骨格系及び結合組織の疾患」1兆8017億円(7.2%)となっている(表6)。

65歳未満と65歳以上のそれぞれ上位5傷病の構成割合をみると、65歳未満では「循環器系の疾患」、「呼吸器系の疾患」、「新生物」の3傷病で36.2%であるのに対し、65歳以上では「循環器系の疾患」が30.7%を占めている(図3)。

表6 上位5傷病別一般診療医療費

Table with 4 columns: 傷病分類 (Disease Classification), 推計額(億円) (Estimated Amount in Billion Yen), 構成割合(%) (Composition Ratio %), 推計額(千円) (Estimated Amount in Thousand Yen). Rows include categories like 循環器系の疾患, 新生物, 呼吸器系の疾患, etc.

図3 上位5傷病別一般診療医療費構成割合(%)



注:1) 傷病分類は、「第10回修正国際疾病、傷害及び死因分類」による。  
2) 「その他」とは、上位5傷病以外の傷病である。

5 年齢階級別国民医療費

年齢階級別にみると、0~14歳は2兆2134億円(6.7%)、15~44歳は4兆7719億円(14.4%)、45~64歳は9兆190億円(27.2%)、65歳以上は17兆1233億円(51.7%)となっている。

一人当たり国民医療費をみると、65歳未満は15万8200円、65歳以上は6万3600円となっている。そのうち一般診療医療費では65歳未満が11万2800円、65歳以上が5万12600円となっている。歯科診療医療費では、65歳未満が1万7000円、65歳以上が2万9400円となっている。薬局調剤医療費では、65歳未満が2万5600円、65歳以上が7万9500円となっている。(表5)

表5 年齢階級別国民医療費

Table with 4 main columns: 年齢階級 (Age Group), 平成18年度 (Heisei 18), 平成17年度 (Heisei 17), 推計額(億円) (Estimated Amount in Billion Yen), 推計額(千円) (Estimated Amount in Thousand Yen). Rows include categories like 総数, 65歳未満, 0~14歳, etc.

第2表 制度区分別国民医療費及び構成割合の年次推移

Table with columns for '制度区分' (System Division), '推計額(億円)' (Estimated Amount in 100 million yen), and '構成割合(%)' (Composition Ratio %). Rows include categories like '国民医療費' (National Medical Expenses), '公費負担医療給付分' (Publicly funded medical benefits), '生活保護法' (Social Security Code), etc., with data for years 14 to 18.

注1) 身体障害者福祉法、児童福祉法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律により負担していた医療費の一部が平成18年4月から障害者自立支援法に組み込まれた。
注2) 母子保健法、児童福祉法等による医療費及び地方公共団体単独実施に係る医療費である。
注3) 平成15年度より被用者保険及び国民健康保険適用の高齢者(70歳以上)を別組とした。
注4) 国家公務員共済組合法、地方公務員共済組合法、独立行政法人日本スポーツ振興センター法、防衛省職員給付法、公務員健康給付法、公務員健康給付法及び健康救済給付法による救済給付による医療費である。

第1表 国民医療費、一人当たり国民医療費及び国民所得比率の年次推移

Table with columns for '年次' (Year), '国民医療費総額(億円)' (Total National Medical Expenses in 100 million yen), '一人当たり国民医療費(千円)' (Per capita national medical expenses in 1000 yen), '国民所得に対する比率(%)' (Ratio to national income %), '国民所得増減率(%)' (National income change rate %), and '総人口(千人)' (Total population in 1000). Rows cover years from 昭和29 to 平成18.

注1) 国民所得は、内閣府の「国民経済計算」(平成20年6月発表)による。
注2) 総人口は、総務省統計局による「推計人口」(各年10月1日現在人口)であり、\*印は「国勢調査」の確定人口である。
注3) 平成12年4月から介護保険制度が施行されたことに伴い、従来国民医療費の対象となっていた費用のうち介護保険の費用に移行したものがあがるが、これらは平成12年度以降、国民医療費に含まれていない。



第6表 傷病分類、入院—

傷病分類	総数					数
	0~14歳	15~44歳	45~64歳	65歳以上	70歳以上(再掲)	
総数	250 468	32 522	65 990	136 373	110 132	78 938
I 感染症及び寄生虫症	6 515	1 162	1 636	2 415	1 877	1 116
結核	373	1	72	260	233	164
II 新生生物	28 787	346	9 572	16 409	12 326	8 065
悪性新生物	24 836	222	8 150	14 983	11 256	7 329
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機轉の障害	1 294	121	258	614	472	354
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	17 142	363	5 891	9 453	7 188	4 514
糖尿病	11 342	28	6 199	6 832	5 226	3 293
V 精神及び行動の障害	19 369	185	6 977	7 970	5 963	4 038
VI 神経系の疾患	8 615	556	1 935	4 403	3 693	2 723
VII 眼及び付随器の疾患	9 479	731	1 969	5 405	4 384	3 006
白内障	3 064	4	28	442	2 188	1 507
VIII 耳及び乳突突起の疾患	1 898	541	301	463	592	448
IX 循環器系の疾患	57 725	213	1 796	13 899	41 817	26 303
高血圧性疾患	22 077	4	680	6 403	14 991	12 195
虚血性心疾患	6 755	35	170	1 723	4 826	3 837
脳血管疾患	18 689	54	351	3 757	14 527	12 482
X 呼吸器系の疾患	21 224	6 407	3 697	3 030	8 090	5 628
急性上気道感染症	4 490	2 235	1 224	582	448	323
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患(再掲)	1 625	117	174	201	1 104	828
喘息	3 934	1 575	543	574	1 241	1 051
XI 消化器系の疾患	14 894	416	2 319	4 464	7 696	6 131
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	3 022	5	436	1 022	1 560	1 270
胃炎及び十二指腸炎	2 530	39	450	708	1 334	1 087
肝疾患	2 303	21	254	801	1 227	905
XII 皮膚及び皮下組織の疾患	4 443	955	1 382	970	1 136	887
XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患	18 017	292	1 765	4 732	11 227	6 302
XIV 腎尿路生殖器系の疾患	16 525	169	2 390	5 706	8 259	4 232
糸球体疾患、腎尿管間質性疾患及び腎不全	11 622	85	997	4 467	6 074	4 468
XV 妊娠、分娩及び産後	1 923	0	1 917	5	-	-
XVI 周産期に発生した病態	1 073	988	84	1	-	-
XVII 先天奇形、変形及び染色体異常	868	540	163	79	85	72
XVIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3 021	257	548	754	1 461	916
XIX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	17 657	1 342	3 330	3 648	9 338	6 554

(単位：億円)

注：1) 傷病分類は「第10回修正国際疾病、傷害及び死因分類」による。  
2) 推計の基礎資料として、特定月(4月、5月)の各調査を使用している。

第5表 年齢階級、一般診療—歯科診療別国民医療費、構成割合及び一人当たり国民医療費

年齢階級	国民医療費		一般診療医療費(再掲)		入院外		入院		平成18年度	
	総数	構成割合	総数	構成割合	総数	構成割合	総数	構成割合	国民医療費	薬局調剤費(再掲)
総数	331 276	100.0	127 925	100.0	25 039	100.0	47 061			
0~4歳	11 706	3.5	3 287	2.7	9 022	3.6	2 241			
5~9歳	5 997	1.8	1 711	0.6	3 571	1.4	1 466			
10~14歳	4 431	1.3	660	0.5	2 990	1.2	909			
15~19歳	4 012	1.2	864	0.7	2 786	1.1	674			
20~24歳	5 336	1.6	1 390	1.1	3 713	1.5	784			
25~29歳	7 848	2.4	2 101	1.6	3 259	1.3	1 143			
30~34歳	10 246	3.1	2 839	2.2	4 151	1.7	1 461			
35~39歳	10 083	3.0	2 688	2.1	4 032	1.6	1 732			
40~44歳	10 194	3.1	2 892	2.3	4 062	1.6	1 750			
45~49歳	12 261	3.7	3 562	2.8	4 836	1.9	1 995			
50~54歳	17 973	5.4	5 705	4.5	7 114	2.8	2 832			
55~59歳	29 673	9.0	10 192	7.9	11 766	4.6	4 269			
60~64歳	30 283	9.1	10 403	8.1	12 174	4.7	4 464			
65~69歳	34 930	10.5	12 681	9.9	13 561	5.1	5 449			
70~74歳	39 567	11.9	15 323	12.0	15 871	6.2	6 194			
75歳以上	96 735	29.2	47 244	37.0	31 694	12.6	10 785			
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0			
0~4歳	3.5	2.7	4.5	4.8	1.5	4.8	4.8			
5~9歳	1.8	0.6	2.2	3.1	3.8	3.1	3.1			
10~14歳	1.3	0.5	1.8	1.9	2.0	1.9	1.9			
15~19歳	1.2	0.7	1.5	1.4	2.1	1.4	1.4			
20~24歳	1.6	1.1	1.1	1.7	3.1	1.7	1.7			
25~29歳	2.4	1.7	2.5	2.4	5.0	2.4	2.4			
30~34歳	3.1	2.3	3.2	3.5	5.8	3.5	3.5			
35~39歳	3.0	2.2	3.2	3.7	5.8	3.7	3.7			
40~44歳	3.1	2.8	3.7	4.2	5.1	4.2	4.2			
45~49歳	3.7	2.9	4.0	5.5	7.7	5.5	5.5			
50~54歳	5.4	4.7	5.6	6.0	10.9	6.0	6.0			
55~59歳	9.0	8.3	9.2	9.1	10.9	9.1	9.1			
60~64歳	9.1	8.5	9.5	9.5	10.3	9.5	9.5			
65~69歳	10.5	10.3	10.6	11.6	9.6	11.6	11.6			
70~74歳	11.9	12.5	12.4	10.4	9.5	10.4	10.4			
75歳以上	29.2	38.6	24.8	22.9	12.2	22.9	22.9			
総数	259.3	100.1	95.9	100.1	19.6	100.1	36.8			
0~4歳	212.7	81.9	59.7	62.3	6.9	34.7	40.7			
5~9歳	101.2	39.0	12.0	12.6	6.9	34.7	24.7			
10~14歳	73.8	28.4	11.0	11.6	8.5	41.7	15.1			
15~19歳	62.5	24.1	13.5	14.1	8.1	40.1	10.5			
20~24歳	73.0	28.1	19.0	20.0	10.7	51.3	10.7			
25~29歳	97.9	37.4	26.2	27.4	15.6	75.4	14.3			
30~34歳	106.3	41.4	29.4	30.7	15.2	71.9	17.2			
35~39歳	108.7	41.9	36.2	38.2	15.7	74.5	18.7			
40~44歳	127.7	49.2	43.5	46.1	16.1	75.9	21.9			
45~49歳	159.4	61.5	46.3	48.7	18.0	86.0	25.9			
50~54歳	213.5	82.3	67.8	70.7	22.8	108.5	33.6			
55~59歳	274.1	105.7	94.2	98.5	25.2	119.4	39.4			
60~64歳	371.9	143.4	127.7	132.2	31.6	149.5	54.8			
65~69歳	458.2	176.8	166.3	177.9	31.5	171.5	71.5			
70~74歳	580.7	227.6	224.9	232.9	35.0	172.1	72.1			
75歳以上	795.1	306.5	388.3	388.3	25.0	88.7	88.7			

注：年齢階級別推計額は、各種調査による割合を用いて被推計したものである。

